

平成 30 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市日光コミュニティセンター	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市日光町九丁目1番地3		
指定管理者名	岐阜市日光コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18,443,000円(平成30年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 3,838.26㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,023.90㎡ 多目的室、教養娯楽室、集会室、会議室、サークル室、大集会室、駐車場 岐阜市日光事務所(併設施設)、岐阜市日光ふれあい保健センター(併設施設)、岐阜市日光児童センター(併設施設)		

●利用状況

		H30 下半期	H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期	H28 下半期
利用者数(単位:人)		30,534	31,315	30,687	30,992	27,053
各室稼働状況(%)	多目的室	75.5	73.9	71.5	71.3	75.8
	教養娯楽室	15.9	15.9	30.5	21.7	19.5
	集会室	82.1	80.9	80.8	77.1	83.2
	会議室	65.6	61.8	72.2	71.3	73.8
	サークル室	93.4	91.1	96.0	95.5	92.6
	大集会室	97.4	93.0	94.7	91.1	94.0

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者 サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③コミセン自主事業のチラシ及びコミセンだよりの作成をする とともに、構成地区へ配布し地域住民に対して広報に努めて いる。 ④アンケート調査を実施するとともに、日常の利用の中で利 用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・ 提案事業	下記自主事業の実施(上半期) ①防災訓練(10月) ②4地区公民館サークル発表会(11月) ③コミセン講座(2講座)(11～2月) ④コミセンだより発行(2月)	①12/7に実施し、サークル代表者等40名。 ②11/11に実施、出演者250名。 ③11/14から木目込干支人形作り講習会実施29名参加。 ④2/15に発行(1500部)。
施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ①5/17に実施 定期点検 ①10/18・11/20・12/20・1/24・2/7・3/5に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で施設、設備及び備品の状況を適切に把握 し、不具合箇所が発見された場合には、修理等を行うなど迅 速に対応している。
危機管理・ 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき実 施している。 ②マニュアルを整備するとともに、避難訓練を年2回実施して いる。 ③関係法令を遵守し、運営している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成31年2月1日～2月28日に実施(55件)
利用者アンケートの実施結果	◎利用した部屋 多目的室6.9%、教養娯楽室1.7%、集会室13.8%、会議室19.0%、サークル室20.7%、大集会室29.3%、その他8.6% ◎スタッフの対応 満足61.1%、やや満足16.7%、ふつう20.4%、やや不満1.8%、不満0.0% ◎施設・設備の管理状況 満足38.4%、やや満足30.8%、ふつう23.1%、やや不満5.8%、不満1.9% ◎全体的な満足度 満足46.9%、やや満足34.7%、ふつう14.3%、やや不満4.1%、不満0.0% ◎性別 男性 32.7%、女性 67.3% ◎年代 10歳未満1.8%、10代7.3%、20代3.6%、30代5.4%、40代1.8%、50代9.1%、60代25.5%、70代29.1%、80歳以上16.4%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	○トイレが臭う (対応)消臭剤等で消臭に努めます。トイレの型が古く、匂いが消え難いなどが考えられることから、便器等の取替について市へ要望してまいります。 ○冷暖房の温度調整ができない。 (対応)空調設備の型が古く、細やかな温度調整が困難ですが、各部屋の使用時の状況を把握して、できる限り快適な環境の維持に努めます。 ○玄関でタバコを吸わないでほしい。 (対応)「健康増進法の一部を改正する法律」の公布により、7月1日からは敷地内全面禁煙となりますのでよろしくお願いいたします。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市日光コミュニティセンターの運営上の基本方針、平等利用を確保するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	S	S
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				S
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって、地域を巻き込んだイベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	○地域住民及び利用者のニーズを把握するため、積極的なコミュニケーションに努めた。 ○サークル発表会などの自主事業を開催し、地域住民との交流を図った。特に、サークル発表会においては各サークルの協力を得て、手作り作品をチャリティー募金用として寄付していただくとともに、地域との絆を深めることができた。 ○施設設備の日常点検はもとより、常時職員により敷地内の除草を実施し美化に努めた。 ○各種経費を節約するため、職員及び利用者意識を持つよう周知し、経費節減に努めた。 ○地域における防災の拠点施設の一つとして、自主避難者の積極的な受け入れをするとともに、地域の自治会連合会との連携を密にして対応することができた。
前回までの意見の 取組み状況	○利用者ニーズの把握のため、年2回のアンケート調査のほかに、年間を通じて意見箱を設置するとともに、日常の施設の維持管理や運営に反映することができた。 ○コミセン職員間及び館内施設責任者との会議を開催し、常時コミュニケーションを図った。 ○職員間の情報の共有化を図るため、管理日誌及び連絡板を設置し利用者対応に努めた。
今後の取組み	○地域の生涯学習及び防災の拠点として、より充実を図るため老朽化しつつある施設の保全及び美化に努め、安全で安心して利用できる施設づくりを心掛ける。また、地域住民とのコミュニケーションをより進めるために、4地区の自治会及び公民館と協働して新たな交流事業などを推進していきたい。

●所管課の意見

- ・利用状況については、前年同期に比べ、利用回数、利用者数ともに減少している。今後の利用促進の施策に期待したい。
- ・指定管理者の事業については、「コミセン講座」や「4地区公民館サークル発表会協賛」など、地域に密着した特色ある事業を実施している。「コミセン講座」は「美味しい煎茶の入れ方＆おもてなし講座」と「干支(亥)木目込人形講習会」という利用者から人気の講座を実施し、とても好評であった。また、「4地区公民館サークル発表会」は、協賛事業としてコミセンでの活動に限らず、公民館と合同でサークル発表会を開催し、地域におけるサークル活動や生涯学習の活性化を図っており、評価できる。
- ・2月にアンケート調査を実施した結果、全体的な満足度が約82%と高く、利用者の目線に立った運営がなされており、高く評価できる。また、来館者が利用しやすいように、大集会室の照明取替、ホワイトボードの取替修繕等を実施した。施設や設備の不具合の改善も、可能な限り迅速に対応しており、今後も適正な運営を期待したい。
- ・利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

施設の管理においては、施設の安全に留意した管理がなされている。

東部コミュニティセンターのような防犯カメラ設置の取り組みは評価できるものである。それぞれのコミュニティセンターの状況に合った形で防犯対策に取り組んでいただけたらと思う。